
第3次総合計画見直し基礎資料
平成22年度(2010年度)吹田市市民意識調査の概要

平成24年(2012年)3月

吹田市

調査の概要

報告書 P1~2

【対象】 2010年7月1日現在 18歳以上 85歳未満の吹田市在住者から層化系統無作為抽出法により抽出した 2,000人

【期間】 2010年8月9日（月）～9月10日（金）

【方法】 郵送調査法（予告1回、督促1回）

【回収数】 1,353通（回収率68.0%）

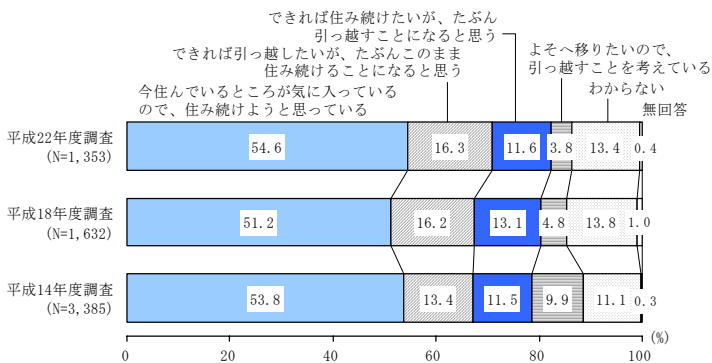
定住意向とふるさと意識

報告書 P20~27

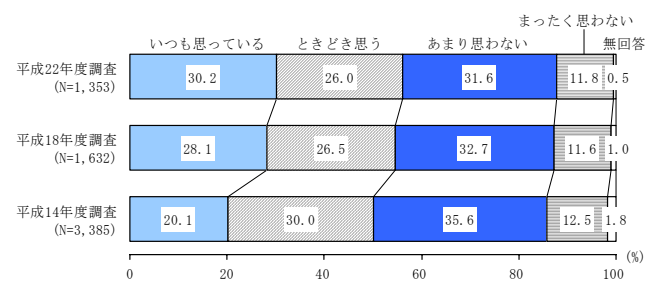
問：あなたは、現在お住まいのところにこれかも
住み続けたいと思いますか。
(1つだけ○印)

問：生まれた場所に関係なく、あなたは吹田市を
「私のふるさと」と思っていますか。
(1つだけ○印)

【図 定住意向（経年比較）】



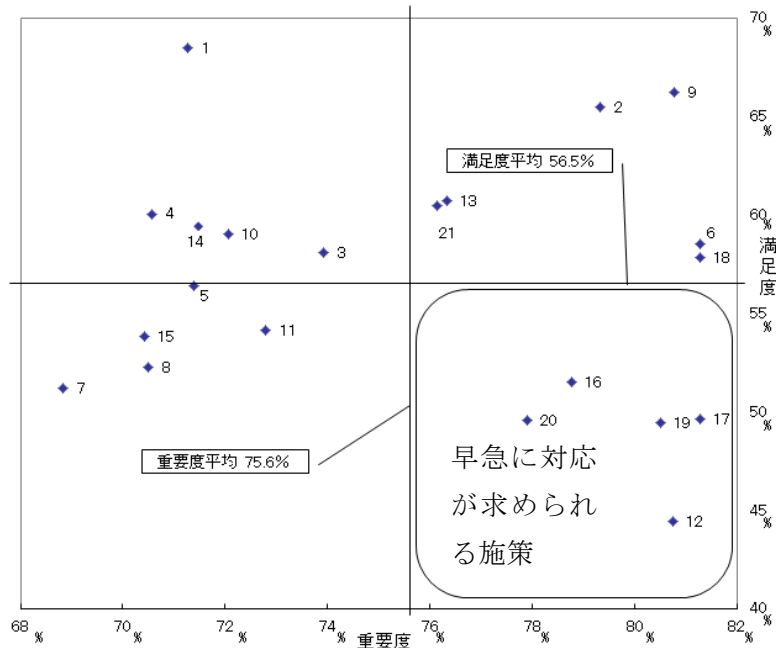
【図 ふるさと意識（経年比較）】



地域の環境についての満足度・重要度

報告書 P28~89

以下の分布図は、各項目の回答結果を点数化し、満足度・重要度の平均点を算出したものです。
「満足度が低く、重要度が高い」ものを「早急に対応が求められる施策」として考えます。



1	自動車で移動する道路網の便利さ	11	道路の整備状況
2	鉄道・バスなど公共交通網の便利さ	12	歩行者にとっての道路の安全性
3	地域内の生活道路の利用しやすさ	13	地域内のごみがきちんと始末されている
4	公園・緑地の利用しやすさ	14	街並みや景観
5	商業施設の利用しやすさ	15	河川やため池、樹林地などの自然環境
6	医療施設の利用しやすさ	16	地震や水害などに対する防災
7	公共施設の利用しやすさ	17	防犯対策
8	教育・子育て支援施設の利用しやすさ	18	消防・救急救命体制
9	居住環境の心地よさ	19	交通面での安全性
10	公園や緑地の整備状況	20	大気汚染や騒音などの公害対策
		21	全体としての総合評価

早急に対応が求められる施策

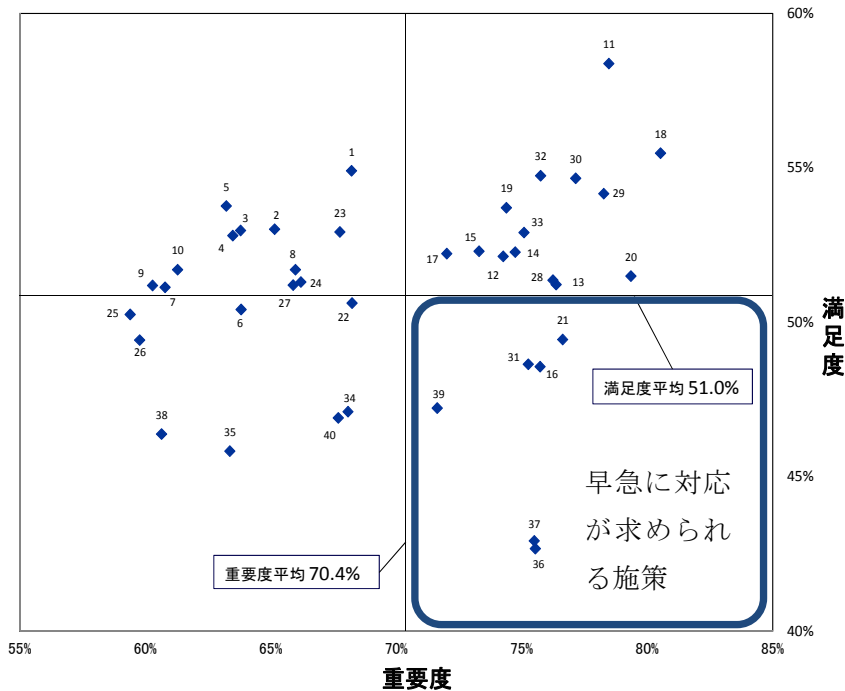
- 12 歩行者にとっての道路の安全性
- 16 地震や水害などに対する防災
- 17 防犯対策
- 19 交通面での安全性
- 20 大気汚染や騒音などの公害対策

◆第6章「安全で魅力的なまちづくり」に関連した施策での活用が期待されます。

■ 市政に対する満足度・重要度

報告書 P166～221

以下の分布図は、各項目の回答結果を点数化し、満足度・重要度の平均点を算出したものです。「満足度が低く、重要度が高い」ものを「早急に対応が求められる施策」として考えます。



1	非核平和への貢献	14	障害者を支える福祉・保健・医療サービス	27	教育・文化関連施策全般の総合評価
2	人権意識の向上のための施策	15	住み慣れた地域での生活を支える地域福祉	28	環境汚染防止対策
3	男女共同参画社会実現のための施策	16	生活を支える社会保障	29	快適な生活環境の確保
4	人権・平和・男女共同参画関連施策全般の総合評価	17	保険事業や健康づくりの推進	30	自然環境の保全
5	コミュニティ活動の充実	18	病院・医院・救急医療などの医療環境	31	地球温暖化防止対策
6	地域課題や社会的な課題の解決のための市民、事業者、行政の協働	19	くらし・健康関連施策全般の総合評価	32	ごみの発生抑制・排出抑制やリサイクルなどのごみ減量の取り組み
7	市民公益活動の促進	20	学校教育	33	環境関連施策全般の総合評価
8	市からの情報提供・公表	21	青少年の育成	34	商工業の振興
9	市民参画の推進	22	生涯学習に関する環境	35	都市と調和する農業の推進
10	市民自治関連施策全般の総合評価	23	スポーツを親しめる環境	36	雇用・就労の促進
11	子どもを育てる環境	24	芸術・文化を親しめる環境	37	雇用の安定・勤労者福祉
12	高齢者の生きがいづくりの推進	25	特色のある文化や歴史を持つ都市との交流	38	観光振興事業の推進
13	高齢期の健康づくり・介護予防・生活支援	26	国際交流活動	39	消費者の利益と安全の確保
				40	にぎわい関連施策全般の総合評価

早急に対応が求められる施策

- 16 生活を支える社会保障
- 21 青少年の育成
- 31 地球温暖化防止対策
- 36 雇用・就労の促進
- 37 雇用の安定・勤労者福祉
- 39 消費者の利益と安全の確保

以下の基本計画各章に関連した施策での活用が期待されます。

◆第1章「すべての人がいきいき輝くまちづくり」

報告書 P166～171

◆第2章「市民自治が育む自立のまちづくり」

報告書 P172～179

◆第3章「健康で安心して暮らせるまちづくり」

報告書 P180～193

特に早急に対応が求められる施策に該当している「第5節 生活を支える社会保障の充実」に関連した施策での活用が期待されます。

◆第4章「個性がひかる学びと文化創造のまちづくり」

報告書 P194～203

特に早急に対応が求められる施策に該当している「第1節 学ぶ意欲と主体性を育てるまちづくり（青少年育成）」に関連した施策での活用が期待されます。

◆第5章「環境を守り育てるまちづくり」

報告書 P204～211

特に早急に対応が求められる施策に該当している「第3節 循環を基調とするまちづくり」に関連した施策での活用が期待されます。

◆第7章「活力あふれにぎわいのあるまちづくり」

報告書 P212～221

特に早急に対応が求められる施策に該当している「第2節 就労を支援する環境づくり」「第3節 消費生活を支える環境づくり」に関連した施策での活用が期待されます。

■その他分野別の状況

◆地域活動への参加経験

報告書 P90～91

「第2章 市民自治が育む自立のまちづくり」等に関連した施策での活用が期待されます。

◆余暇活動などの実態

報告書 P92～101

「第4章第3節 スポーツに親しめるまちづくり」「第4章第4節 多彩な文化が交流するまちづくり」「第4章第2節 生涯にわたり楽しく学べるまちづくり」等に関連した施策での活用が期待されます。

◆市政情報やインターネットを活用した情報の利用状況と意識

報告書 P102～122

「第2章第2節 情報の共有化を進めるまちづくり」等に関連した施策での活用が期待されます。

◆市内医療機関に関する利用状況と意識

報告書 P123～139

「第3章第6節 健康な暮らしを支えるまちづくり」等に関連した施策での活用が期待されます。

◆吹田市民病院に関する利用状況と評価・要望

吹田市民病院のあり方を考える上での活用が期待されます。

報告書 P140～152

◆市の取り組みに対する評価・要望

すべての施策への活用が期待されます。

報告書 P153～165

◆市政への参画経験

「第2章 市民自治が育む自立のまちづくり」等に関連した施策での活用が期待されます。

報告書 P224～225

◆財政健全化の取り組みに対する意識

「第3編 基本計画推進のために」等に関連した施策での活用が期待されます。

報告書 P226～233

◆吹田市の窓口業務に対する意識・希望

窓口業務が存在するすべての施策での活用が期待されます。

報告書 P234～238

■市政や市のまちづくりに関する意見

報告書 P239～240

市政や市のまちづくりに関する意見を、自由記述でたずねたところ、260人から延374件の意見が寄せられています。意見が出ている主たる分野は以下のとおりです。

- ・生活環境について
- ・市政の取り組みについて
- ・市の窓口業務・職務について
- ・子育てや教育について
- ・高齢者について
- ・地域活動について
- ・医療について
- ・その他

資料 吹田市第3次総合計画の進行
に係る指標及び数値一覧

資料：吹田市第3次総合計画の進行に係る指標及び数値一覧

吹田市第3次総合計画の進行に係る指標について、今回の市民意識調査の結果として得られた数値を示せば以下の各表のとおりである。

なお、下表は、第3次総合計画における指標番号順（「番号」欄参照）に配列されており、各表の冒頭には参考までに第3次総合計画における章・節の標題を付した。これらの数値を今回の市民意識調査データからどのように算出したのかは、「算出方法」欄に示した。調査結果の詳細を確認したい場合は、各表右端の「当報告書掲載箇所」欄に示した図表とそれに関する報告書本文を参照されたい。

第1章 すべての人がいきいき輝くまちづくり

第2節 人権を尊重するまちづくり

番号	指標	調査結果		算出方法	当報告書 掲載箇所
2	人権意識が向上していると思う市民の割合	平成22年度	22.2%	問30 a に対して「そう思う」または「どちらかというと思う」と答えた人数/回答者総数	第3章： 図3-7-1①
		平成18年度	23.9%		

第3節 男女共同参画のまちづくり

番号	指標	調査結果		算出方法	当報告書 掲載箇所
3	男女が共に個性や能力を發揮できる社会になってきていると思う市民の割合	平成22年度	27.0%	問30 b に対して「そう思う」または「どちらかというと思う」と答えた人数/回答者総数	第3章： 図3-7-1①
		平成18年度	32.2%		

第2章 市民自治が育む自立のまちづくり

第2節 情報の共有化を進めるまちづくり

番号	指標	調査結果		算出方法	当報告書 掲載箇所
7	市報すいた、ケーブルテレビ、ホームページなど、市が発信する情報に満足している市民の割合	平成22年度	34.9%	問30 c に対して「そう思う」または「どちらかというと思う」と答えた人数/回答者総数	第3章： 図3-7-1①
		平成18年度	40.9%		

第3節 市民参画によるまちづくり

番号	指標	調査結果		算出方法	当報告書掲載箇所
8	何らかの機会を通じて市政に参画したことがある市民の割合	平成22年度	4.4%	問32 a. b. c に対して1つでも「ある」と答えた人数/回答者総数	第3章： 表3-7-44
		平成18年度	7.6%		

第3章 健康で安心して暮らせるまちづくり

第1節 すべての子どもが健やかに育つまちづくり

番号	指標	調査結果		算出方法	当報告書掲載箇所
12	安心して子育てができる環境にあると思う子育て世帯の割合	平成22年度	57.8%	中学生以下の子どもがいる者の内で問30hに対して「そう思う」または「どちらかというと思う」と答えた人数/中学生以下の子どもがいる回答者総数	第3章： 図3-7-1②
		平成18年度	47.5%		

第2節 高齢者のくらしを支えるまちづくり

番号	指標	調査結果		算出方法	当報告書掲載箇所
13	何らかの社会参加をしている高齢者の割合	平成22年度	70.9%	〔65歳以上の有職者(問42の1～7)または地域行事・活動参加者(問7の1～10)〕/65歳以上回答者総数	第3章： 表3-2-26
		平成18年度	68.6%		

第4章 個性がひかる学びと文化創造のまちづくり

第3節 スポーツに親しめるまちづくり

番号	指標	調査結果		算出方法	当報告書掲載箇所
25	スポーツを行っている市民の割合(成人の週1回以上のスポーツ実施率)	平成22年度	33.6% (36.1%)	20歳以上70歳未満(括弧内：85歳未満)で問9に対して「1.ほとんど毎日」～「3.週に1～2日程度」と答えた人数/20歳以上70歳未満(括弧内：85歳未満)の回答者総数	第3章： 表3-3-3
		平成18年度	24.6% (24.4%)		

第4節 多彩な文化が交流するまちづくり

番号	指標	調査結果		算出方法	当報告書掲載箇所
28	文化会館(メイシアター)、公民館や市民ギャラリー	平成22年度	26.6%	問10で「はい(参加・利用または鑑賞したことがある)」と答えた者の割合	第3章： 図3-3-5

	一で行われる芸術・文化行事に参加したことがある市民の割合	平成18年度	31.3%		
--	------------------------------	--------	-------	--	--

第5章 環境を守り育てるまちづくり

第2節 自然と共生するまちづくり

番号	指標	調査結果		算出方法	当報告書掲載箇所
36	まちの緑の多さに愛着や誇りを感じる市民の割合	平成22年度	59.5%	問30 i に対して「そう思う」または「どちらかというと思う」と答えた人数/回答者総数	第3章： 図3-7-1③
		平成18年度	55.3%		

第6章 安全で魅力的なまちづくり

第1節 安全なまちづくり

番号	指標	調査結果		算出方法	当報告書掲載箇所
41	災害に備えている市民の割合	平成22年度	23.8%	問30 j に対して「そう思う」または「どちらかというと思う」と答えた人数/回答者総数	第3章： 図3-7-1③
		平成18年度	21.8%		
42	治安がよいと感じる市民の割合	平成22年度	42.0%	問30 k に対して「そう思う」または「どちらかというと思う」と答えた人数/回答者総数	第3章： 図3-7-1③
		平成18年度	33.5%		

第2節 暮らしや都市活動を支える基盤づくり

番号	指標	調査結果		算出方法	当報告書掲載箇所
46	公園を身近なものと感じる市民の割合	平成22年度	44.7%	問30 l に対して「そう思う」または「どちらかというと思う」と答えた人数/回答者総数	第3章： 図3-7-1③
		平成18年度	40.3%		

第4節 景観に配慮したまちづくり

番号	指標	調査結果		算出方法	当報告書掲載箇所
55	まちなみが美しいと感じる市民の割合	平成22年度	57.2%	問30 p に対して「そう思う」または「どちらかというと思う」と答えた人数/回答者総数	第3章： 図3-7-1④
		平成18年度	49.7%		

第3次総合計画見直し基礎資料
平成22年度（2010年度）吹田市市民意識調査の概要

平成24年（2012年）3月発行

編集・発行：吹田市 政策推進部 政策推進室
所在地：〒564-8550
大阪府吹田市泉町1丁目3番40号

【平成24年（2012年）4月以降問合せ先】

吹田市 行政経営部 企画政策室
TEL：06-6384-1632（直通）
FAX：06-6368-7343